

めおとすぎ
②④ 夫婦杉

(関市天然記念物 武芸川町跡部)

武芸川町跡部の大跡部神社の境内にあります。幹回りが625センチメートルと非常に大きな杉です。1つの根から地上3メートルの地点で2つの幹に分かれているため「夫婦杉」の名がつけました。武烈天皇の御子と伝えられる大跡部王子を祭る大跡部神社のご神木として大切にされています。

【アクセス】 岐阜バス「跡部」下車、西へ徒歩で約20分
東海北陸自動車道・美濃 IC から南西方向へ車で約10分



関の文化財探訪

その 14

関の「文化財」を紹介します。

照会先 文化財保護センター ☎46-2313



たらよう
②⑤ 多羅葉

(関市天然記念物 武芸川町小知野)

小知野東洞の香積寺(廃寺)の奥地にある幹回り350センチメートルの南洋系樹木です。古代インドではこの葉を干して切りそろえ、竹筆や鉄筆で文字を刻んで紙の代わりとしました。私たちにもなじみの深い「はがき」の語源です。仏教の経文を書写するときにも用いられていたの、お寺と関わりの深い樹木です。地元では香積寺と関わりのある樹木であると伝えられています。



【アクセス】 岐阜バス、関市自主運行バス関板取線
「武芸川温泉」下車、徒歩約40分
東海北陸自動車道・美濃 IC から西へ車で約15分、その後徒歩約10分